

「第2期潮来市学校適正化計画」についての小中学校説明会（日の出中） 会議録

○日 時 : 令和6年7月9日（火）19:00～19:45

○場 所 : 日の出中学校 体育館

○出席者 : 1名

○議事録

1. 開会

2. あいさつ: 学校教育課長

3. 説明

「第2期潮来市学校適正化計画[概要版]」

- 計画の背景と目的
- 潮来市の小・中学校の状況と推計
- 小・中学校の規模及び配置に関する基準
- 小・中学校適正化の方向性の見直し
- 小・中学校の適正化方策
- 年次計画

4. 質疑応答

事務局: 本計画についてご質問等ある方は挙手をしていただいた上で、氏名、所属等を言
って質問してください。

A 氏: 中学校一校化は2029年(令和11年)ということですか。

事務局: そのように考えています。

A 氏: 同じ先生に3年間みてほしいと思います。生徒が少ないほうがいいこともあるの
ではないでしょうか。

事務局: 少人数学級が悪いわけでありませんが、子供たちが選択できる状況というのが大
事だと考えています。少人数学級だった場合、関係性が固定され1回こじれてし
まった人間関係が長い間続くことになります。大きい学級であれば、こじれてし
まってもほかに多くの友達がいます。社会に出ればそれが当たり前になるうえ、
学校は社会に出るための勉強をする場でもありますので、そこは一定程度ご理解
をお願いします。

A 氏: 送迎については誰が行うのですか。

事務局：統合によって通えない距離になったらスクールバスを運行します。

一校化の場所については、既存中学のうちのどこかになると考えています。場所は検討委員会にて決めます。スクールバスについては、行方市の基準は6kmとなっています。潮来市で6kmとすると市内全域がほぼ収まります。各家庭の位置などからバス通学のルートを決めたいと考えています。基準を作り、スクールバスだけではなくスクールタクシーなどの利用も検討します。

A 氏：議事録だけホームページに載せられてもわかりません。

事務局：そのため、各学校を回って説明会を行っています。参加率が低い状態があるのは確かですが、牛堀小学校説明会では50人以上参加しています。

A 氏：髪型自由など、潮来特有な学校を作ってほしい。

事務局：そのあたりは様々なご意見をいただく形をとっていきたいと思います。検討委員会で決めていきますが、自由な意見を言える環境をつくっていきたいと思います。

A 氏：学校のメッセージ機能などを今後も有効的に使ってほしいです。

事務局：メッセージのシステムについては学校を通して説明を行い、統一化を図っていきたいと考えています。